

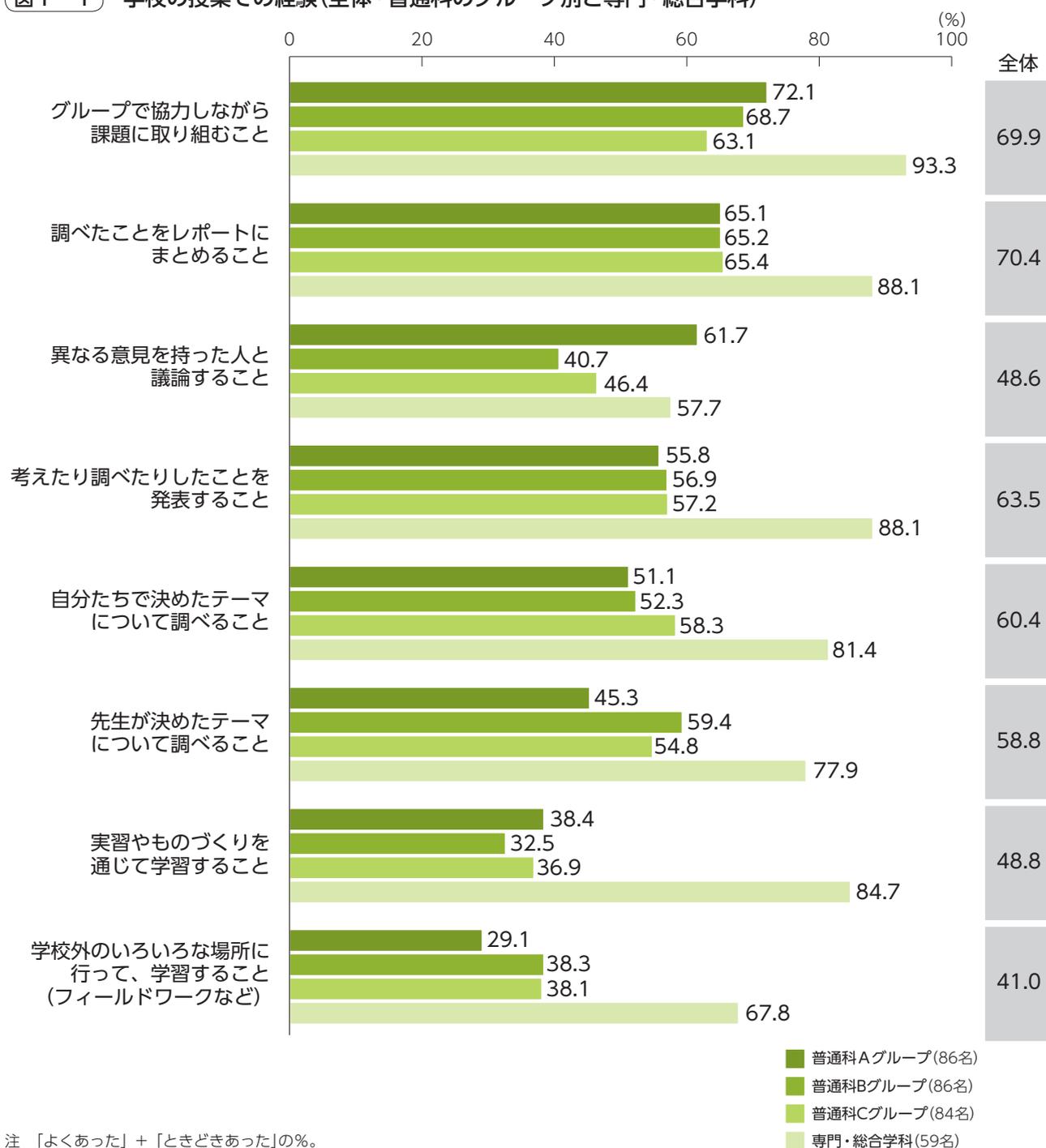
# ① 学校の授業での経験

## 6割以上は「グループで協力しながら課題に取り組む」授業を経験

普通科に比べ、専門・総合学科は、「調べる」「まとめる」「発表する」といったアクティブな授業を多く経験している。また普通科のグループ別の特徴をみると、Aグループは「異なる意見を持った人と議論すること」に「あった」（「よくあった」+「ときどきあった」、以下同様）と回答した割合が高い(61.7%)。BグループとCグループは「先生が決めたテーマについて調べること」(Bグループ59.4%、Cグループ54.8%)を経験している割合が相対的に高い。学科や普通科のグループによって、授業経験は異なる。

Q 高校生になってから、学校の授業で次のようなことがどれくらいありましたか。

図1-1 学校の授業での経験(全体・普通科のグループ別と専門・総合学科)



注 「よくあった」+「ときどきあった」の%。

## ② 勉強時間

普通科では「学校の宿題以外の勉強時間」が「宿題時間」より長い。一方、専門・総合学科はほぼ同じくらいである

学校の宿題をする時間は、普通科全体と専門・総合学科との間に差があまりない。一方、学校の宿題以外の勉強をする時間をみると、次の2つの特徴がある。1つは普通科が専門・総合学科より1時間21分長いこと、もう1つは普通科の中で、Aグループ(2時間32分)がCグループ(1時間32分)より1時間も長いことである。



あなたは高校3年生の9月頃、学校がある日に次の勉強(学校の時間は除く)を、1日にどれくらいしていましたか。

図1-2 勉強時間(普通科のグループ別と専門・総合学科)

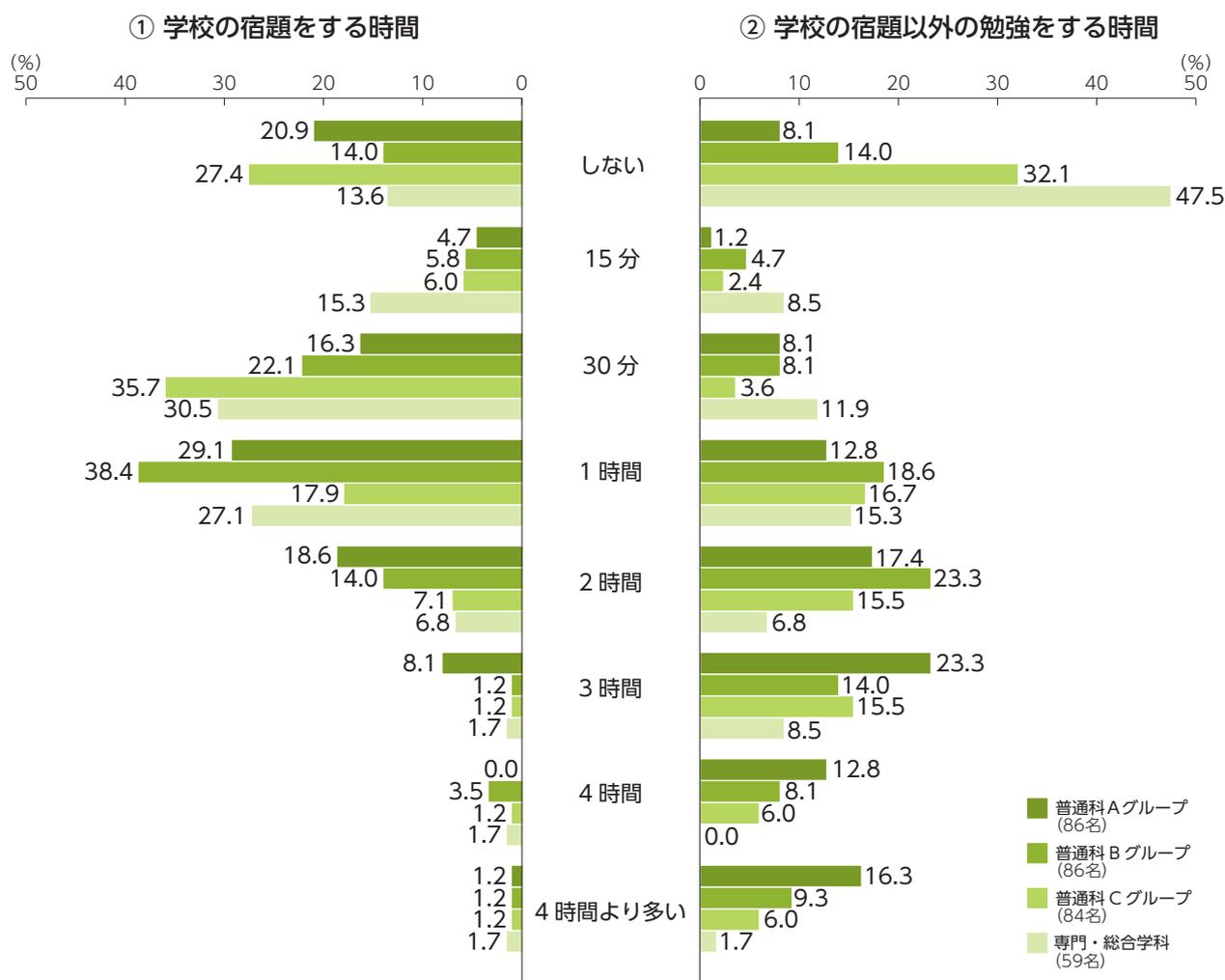


表1-1 平均勉強時間(普通科と専門・総合学科)

	学校の宿題をする時間	学校の宿題以外の勉強をする時間
普通科全体	54分	2時間4分
普通科Aグループ	1時間4分	2時間32分
普通科Bグループ	1時間1分	1時間55分
普通科Cグループ	40分	1時間32分
専門・総合学科	49分	43分

注1 「学校の宿題以外の勉強をする時間」は学習塾の時間を含む(図1-2②、表1-1)。

注2 「無回答・不明」は図から省略した(図1-2①②)。

注3 平均勉強時間は、「しない」を「0分」、「15分」を「15分」、「4時間より多い」を「5時間」のように置き換えて、無回答、不明を除いて算出した(表1-1)。

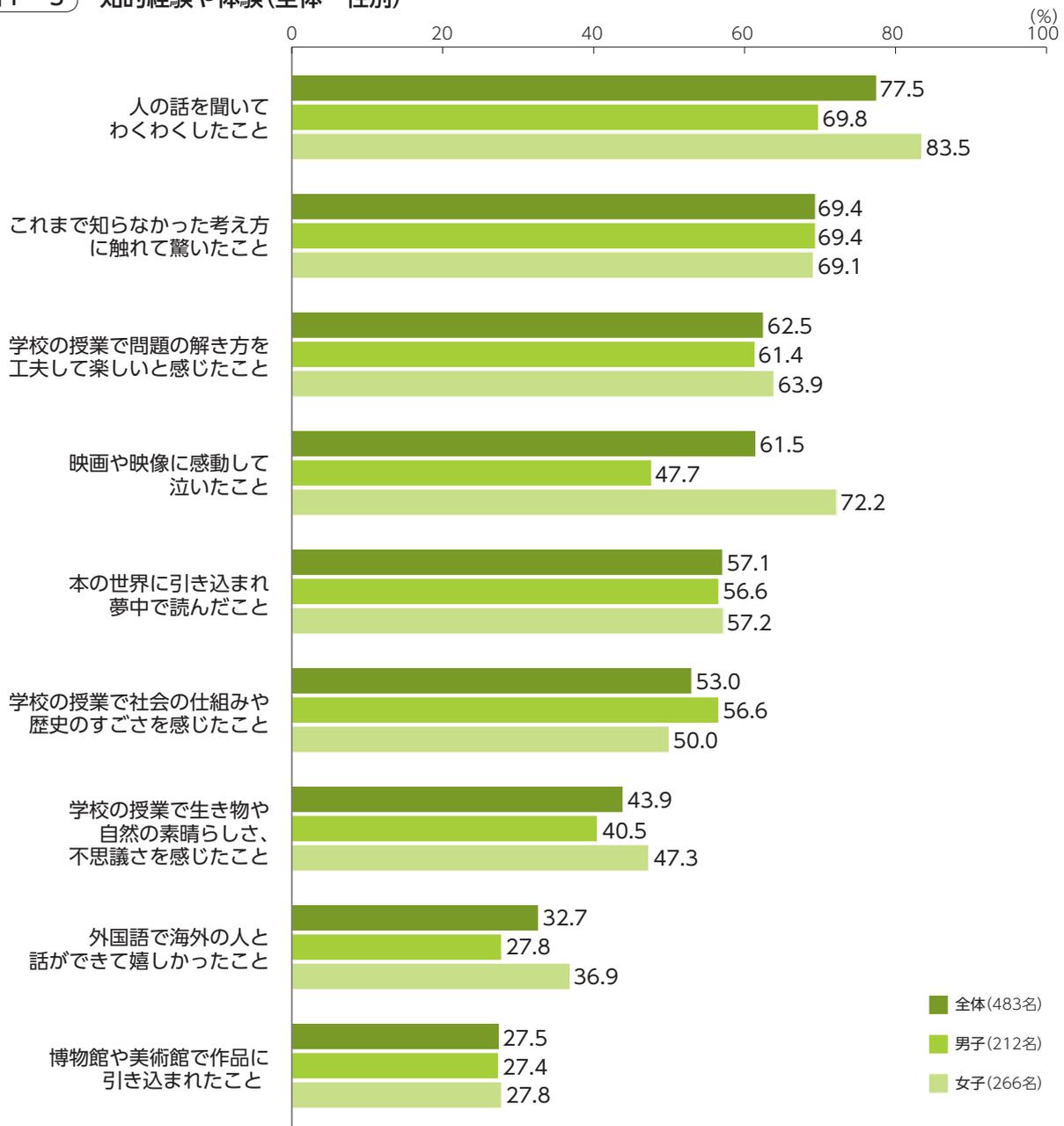
### ③ 知的経験や体験

## 「これまで知らなかった考え方に触れて驚いた」経験があった高3生は7割

高校生になってからの知的経験や体験をたずねると、多くの項目で、「あった」（「たくさんあった」＋「ときどきあった」、以下同様）の回答は5割を超え、高校生になってから様々な知的経験や体験をしたことが分かる。また、性別による経験の違いがみられ、全般的に女子のほうが「あった」と回答した割合が高い。とくに女子のほうが高いのは「映画や映像に感動して泣いたこと」（24.5ポイント差）、「人の話を聞いてわくわくしたこと」（13.7ポイント差）。男子のほうが明らかに高いのは「学校の授業で社会の仕組みや歴史のすごさを感じたこと」（6.6ポイント差）のみである。

Q 高校生になってから、次のような経験や体験がどれくらいありましたか。

図1-3 知的経験や体験(全体・性別)



注 「たくさんあった」＋「ときどきあった」の%。

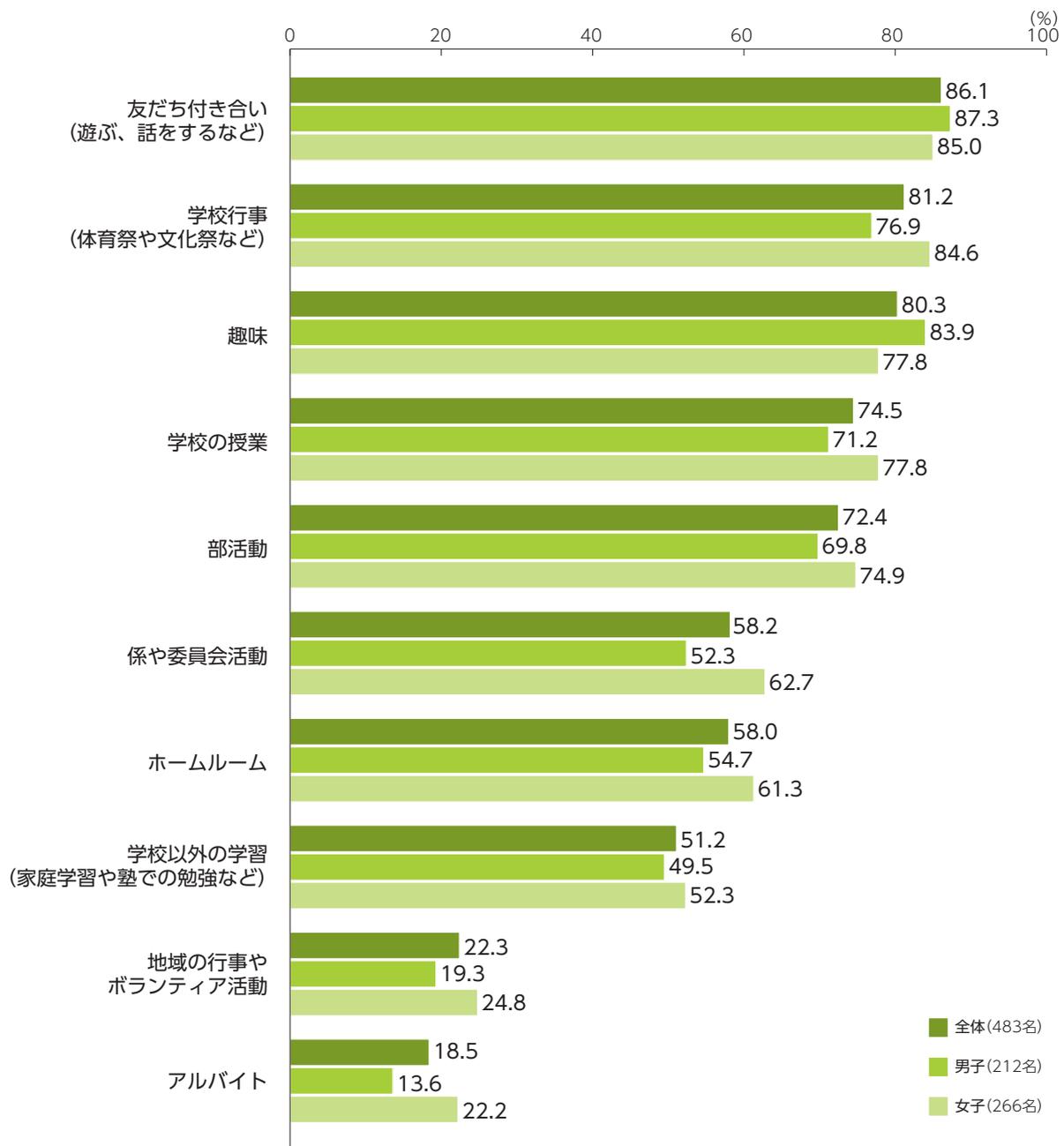
## ④ 様々な活動の取り組み状況

### 86%の高3生が「友だち付き合い」に積極的に取り組んだと回答

「学校の授業」や「学校行事」、「係や委員会活動」、「友だち付き合い」といった活動に「積極的」（「とても積極的」+「まあ積極的」、以下同様）に取り組んだ高3生は5割～8割台である。一方、「地域の行事やボランティア活動」や「アルバイト」は2割前後である。性別にみると、全般的に女子のほうがより様々な活動に「積極的」に取り組んでいることが分かる。とくに「係や委員会活動」では女子は男子より10.4ポイントも高い。一方、「趣味」は男子のほうが6.1ポイント高い。

Q あなたは高校生活において、次のことにどれくらい積極的に取り組みましたか。

図1-4 様々な活動の取り組み状況(全体・性別)



注1 「とても積極的」+「まあ積極的」の%。

注2 「部活動」「係や委員会活動」「アルバイト」は「していない」を含め、有効回収数から%を算出。